

全国花のまちづくり恵庭大会 実施計画の策定について

1. 実行委員会の概要

- 設 立：令和6年（2024年）11月21日
- 目 的：大会の円滑な準備・運営を行い、恵庭市の花のまちづくり推進に寄与すること
- 組織体制：会 長：恵庭市長
副会長：恵庭市花いっぱい文化協会 会長、恵庭花のまちづくり推進会議 会長
委 員：恵庭市フラワーマスター協議会、美しい恵み野花の街づくり推進協議会、
（一社）恵庭観光協会、恵庭市校長会、北海道文教大学、（株）ガーデンシティ恵庭、
（公財）日本花の会、北海道日本花の会、恵庭市
監 事：恵庭市花苗生産組合、恵庭造園業組合
事務局：恵庭市経済部 花と緑・観光課

2. 策定の経過

令和6年(2024年)	11月21日(木)	第1回実行委員会にて基本計画（案）を承認
令和7年(2025年)	3月25日(火)	第2回実行委員会にて実施計画（素案）・予算（案）を審議
令和7年(2025年)	5月31日(土) 6月1日(日)	第31回全国花のまちづくり牧之原大会(静岡県牧之原市)視察
令和7年(2025年)	8月6日(水)	第3回実行委員会にて実施計画（案）を承認

3. 大会概要

- 大会名：第32回全国花のまちづくり恵庭大会
- 開催日：令和8年（2026年）6月27日（土）、28日（日）
- 会 場：式典・講演会・事例発表：恵庭市民会館 大ホール
交 流 会：花の拠点（はなふる）
現 地 見 学 会：花の拠点（はなふる）、恵み野地区
- 主 催：恵庭市
第32回全国花のまちづくり恵庭大会実行委員会
花のまちづくりコンクール推進協議会
- 大会テーマ： ～はなふる恵みの庭～ いま、花のはなしをしよう



4. 開催意義・期待される効果

- 大会を通じ、恵庭の花のまちづくりを全国に発信し、次世代への継承と市民交流の場を創出
- 60年以上続く「花のまちづくり」の歴史と成果を全国に発信
- 全国の先進事例を学び、市民の意識醸成と活動の継承を促進
- 花の拠点（はなふる）や恵み野地区の事例を紹介し、恵庭ならではの取り組みを発信
- 交流会・見学会を通じて、市民と全国の参加者との交流を深める

5. 実施計画の概要

○式典（オープニングセレモニー）

大会の開会に先立ち、主催者、来賓、関係団体、市民などが一堂に会して開会式を行う。

開式前には市民団体や地域の子どもたちによる演奏・演舞などのアトラクションを実施し、華やかな雰囲気で大大会の幕を開ける。式典では、主催者挨拶、来賓祝辞、開会宣言を予定。

○講演会

「花のまちづくり」をテーマとした基調講演を開催。

NPO 法人 GreenWorks 代表理事として、市民ボランティアやコミュニティガーデン、緑化活動の普及とコーディネートに長く携わってこられた 牧野ふみよ氏(予定) を講師に迎え、全国の事例を交えつつ、恵庭市の取組を広い視点から捉え直す内容とし、市民に分かりやすく語っていただく。講演を通じて、今後の活動の方向性や次世代への継承について学ぶ機会とする。

○事例発表

市内外の団体・教育機関が取り組む実践を紹介

- ・恵み野中学校の地域活動について(仮題) 発表者：恵み野中学校
- ・他市町村の取り組み(仮題) 発表者：北海道東神楽町
- ・(仮称)恵庭市花と緑の文化センターについて 発表者：(仮称)恵庭市花と緑の文化センター設立検討会

○トークセッション

花のまちづくりに携わる市民や団体、専門家などが登壇。これまでの活動の歩みを振り返るとともに、今後の課題や展望について意見交換を行う。恵庭市民と全国の参加者が共に考え、活動の輪を広げる契機とする。

○交流会

花の拠点(はなふる)を会場に、全国の参加者と恵庭市民、関係団体が懇親を深める。花をテーマにした空間演出や、恵庭の特産品・料理を取り入れたメニューを提供し、花と食を通じた交流を演出。世代や地域を超えて、つながりを広げる場とする。

○現地見学会

花の拠点(はなふる)や、整備された花壇や街並みを住民が維持・管理し、花のまち恵庭を象徴する景観を保ち続けている恵み野地区などを巡る。市民団体による解説や活動紹介を交え、参加者がその魅力と取組を直接体感し、自らの地域づくりに生かす学びの場とする。

○展示

式典会場の市民会館において、恵庭市の花のまちづくりの歴史や市民団体の活動、花壇コンクールの成果などをパネル展示で紹介。写真や実物資料を交え、市民や来場者が自由に観覧できる形で実施。

○広報・会場装飾

全国的に広報を展開し、メディアや SNS、ポスター・チラシ等で参加を呼びかける。会場は四季折々の花で装飾し、「花のまち恵庭」を体感できる空間を演出する。

6. 今後の予定

令和 8 年(2026 年) 1 月下旬	第 4 回実行委員会
令和 8 年(2026 年) 3 月 2 日(月)～4 月 30 日(木)	参加者募集
令和 8 年(2026 年) 6 月 27 日(土)	式典・講演・事例発表・交流会
令和 8 年(2026 年) 6 月 28 日(日)	現地見学会